

神奈川県立こども医療センターオレンジクラブ



ボランティアニュース

255号 2025年 5月

発行 神奈川県立こども医療センター オレンジクラブ事務局

編集責任者 ボランティアコーディネーター 加藤 悦典

〒232-8555 横浜市南区六ツ川 2-138-4 Tel. 045-711-2351 (代表)

ホームページ <https://orangeclub.kcmcvolunteer.com>

ブログ <https://blog.kcmcvolunteer.com>



「オレンジクラブ 50 周年記念 始まりの物語」

オレンジクラブ代表 三木美雪

1970 年、日本で 2 番目の小児病院として神奈川県立こども医療センターが設立されました。その 5 年後 1975 年に、日本病院ボランティア協会会員善意会オレンジクラブが発足されました。今から 50 年前の昭和 50 年です。この年は、ベトナム戦争の終結や、エリザベス女王が日本に来日された年でもあります。掛け蕎麦 1 杯 200 円の時代です。



1970 年開設当初のこども医療センター

① 1975 年オレンジクラブの活動がはじまりました！

日本各地でボランティアを推進されたのが、オレンジクラブ生みの親である福島武氏です。当時「病院ボランティア」として活動するための説明会が平塚で開かれました。「ボランティア活動は、義務と責任を伴うものであり、中でも病院ボランティアにはさまざまな制約や条件があり、安易な気持ちで参加してはいけない」と厳しく教育されました。その後各地の病院に病院ボランティアが配属されました。こども医療センターでは 71 名が会費 200 円を持って活動を開始しました。そのうち 45 名はその年の内に退会しています。おそらく当センターでも初めてのボランティア導入に

戸惑いがあったのではないのでしょうか。またボランティアの方々も何をしたらよいのか、やりがいを見出せず退会されたと思います。しかし残った 26 名の方々は、自主的、積極的に病棟や肢体不自由児施設（現在つばさの木）でおこさんの相手をしました。当時おこさんとの面会は 1 日 2 時間週 4 回だけでした。ご家族の中には面会もままならない方もありました。私達の大先輩ボランティアさんが病棟のベットサイドでおこさんの傍らで優しく寄り添いました。重心（現在ひだまり）での縫物、外来での医事課のカルテの整理なども行っていました。

② 1978 年～1991 年オレンジクラブ発展期

1978 年オレンジクラブ創設者であり指導的立場であった福島武氏が逝去され、「オレンジクラブは親を失ったこどものように、どうしてよいかわからず、手探りで活動が続けました。女性ばかりのグループで引っ張っていく人もなく、ごちゃごちゃしたこともありました。」とオレンジクラブシニアメンバーの方の談話が残されています。しかし、毎年リーダー、サブリーダーを決め、会計、庶務の組織も作り、規約も作成し、病院総務課担当者との話し合いを持ちました。1983 年、病院主催による第 1 回の意見交換会が開かれ、病院による無料健康診断が行われるようになりました。先輩方の地道な努力が病院側に認められ、ボランティア活動がやりやすくなったのは、オレンジクラブ設立から 8 年後の事でした。1984 年には、病棟から依頼された手仕事をするグループが発足しました。それと同時にオレンジクラブの会費は 1000 円になり、会費の収入で、エプロン、三角巾を作り、活動に必要な経費にも用いられました。1986 年には、関東地区病院ボランティアの会に参加しました。また重心での行事ボランティアが始まり、重心の引っ越しのお手伝いもしました。1989 年にはボランティアに身分証明書が発行され、1990 年には、駐車場使用許可書が発行されました。同年 3 月には、こども医療センターが 20 周年を迎え、記念式典で病院よりオレンジクラブに感謝状が贈呈されました。ロビーの生け花ボランティアが始まったのもこの時期です。当時のメンバーは 39 名で、オレンジクラブ 15 周年目の出来事です。



当時の看護科長とボランティアの皆さん



お餅つき



運動会



紙カルテのパッチ貼り作業



縫製活動



シーネ作り



シーネ 1 個ずつに重さを付けているところ

ボランティア室には、病院の協力を得て発行されたオレンジクラブ 15 周年記念誌が大切な資料として保管されています。ページをめくると当時のボランティア活動の様子が生き生きと記されています。記念誌の中に、「15 年前、今は亡き福島武さんがここに病院ボランティアを誕生させました。その時こう言われました。『ボランティアはそこにいるだけでも十分なのです。ベットサイドで泣いているこどもの涙をふいたり、優しく見つめているだけでも、病んで母親と離され、心細い思いをしている子どもたちにとっては、どんなにか心安らぐことでしょう』この言葉を忘れずに私たちはこれからも活動を続けていきたいと思います。」今でもこの精神はオレンジクラブに脈々と引き継がれ、活動の核になっていると信じています。次回は、2000 年以降の新オレンジクラブの活動について紹介していきます。

4 月の活動から

おもちゃの病院センター内で開業しました！毎月第 2 月曜日（祭日時は第 3 月）



受付と引き渡しをする部屋の
前（患者図書隣）



ボランティア室でおもちゃの修理中

5月の予定

月	火	水	木	金
			1	2
5	6	7	8	9
	盲導犬 こころ	SHJ4 南	SOC つばさの木	
12	13	14	15	16
おもちゃの病院 斎藤守也ピアノコンサート HCU2 14:00～14:20 総合待合 14:30～15:00 重心 15:20～15:40	アートワークショップ 4 東 H クラウン外来・4 南 盲導犬 10 時 30 分重心 斎藤守也ピアノコンサート NICU14 時～ 新生児 14:20～ 総合待合 15:00～15:30	ぼぼんた 4 東・肢体・5 南 縫製		シャボン玉 AM 重心 PM HCU2
19	20	21	22	23
フットサル 5 西 体育館（通院者対象）	H クラウン 外来・5 南 フラダンス 重心総合待合	SHJ5 西 縫製	SOC:全セクション対象	
26	27	28	29	30
		ぼぼんた 4 南・4 西・HCU2	あっちこっち クリーン療病棟 作業	

25 日
PM
重心
音の
絵本

- ・外来活動 月～金曜日 8：30～16：00
- ・患者図書 月～金曜日 10：00～14：00
- ・重心作業 毎週火・金曜日 10：00～12：00
- ・縫製活動 第2・第3水曜日 10：00～12：00
- ・園芸活動 第2・第4火曜日（他火曜日適宜）
- ・フラワーアレンジメント毎月1回（4か所）
- ・作業 第4木曜日 ・手芸 第3水曜日 ・つるし雛 毎月第1月曜日
- ・きょうだい預かり 毎週月火水金曜日 11：00～17：00
- ・高野さんとピアノ 毎週火曜日 10：45～11：15 頃
- ・ピアサポート 毎週火水木金曜日 10:00～14:00

5月20日（火）ボランティア調整会議

6月17日（火）ボランティア運営会議

6月30日（月）ボランティア研修会

5月31日
七夕の季節飾り
9時～午前中
ボランティア
一緒にしませんか



今年も luca(ルカ)バルーンアート頂きました。